

第41回JCCP国際シンポジウム

“激変する国際経済における石油・ガス産業の戦略と挑戦 －エネルギーの安定供給とグリーントランスフォーメーション”

日時：2023年1月26日（木）10:00-17:30 オークラ東京（ライブ配信）

開会式



開会宣言：JCCP CEO/専務理事
中井毅



開会挨拶：JCCP 理事長 鈴木康公



挨拶：経済産業省資源エネルギー庁
資源・燃料部 政策課長 若月一泰様

第41回JCCP国際シンポジウムをハイブリッド形式にて開催いたしました。
今回のシンポジウムでは、“激変する国際経済における石油・ガス産業の戦略と挑戦”をメインテーマに掲げ、安定供給と脱炭素の両立を目指すために、重要課題である「変革期の経営・人材育成」と「技術開発と事業戦略」を各パネルで議論し、国際社会における石油・ガス産業の今後の発展と持続可能性について洞察を深めました。
経済産業省・産油国・各国駐日大使館・諸官庁・国内外企業・団体等から約600名の方々にご参加をいただきました。

リーダーズパネル1 “激変する国際経済における石油・ガス産業の戦略と挑戦 －エネルギーの安定供給とグリーントランスフォーメーション”



モデレーター：JCCP CEO 中井

各講演資料は、実績から
ご覧ください。



リーダーズパネル1では、エネルギーの安定供給とグリーントランスフォーメーションの実装に向けて、中東・アジアの産油・産ガス国の政府関係者、国内外の石油・ガス産業・とエネルギー・技術の専門家の中で活発な意見交換がなされました。石油・ガス産業は、カーボンニュートラルや安定供給といった共通の課題に直面し、益々各国・各企業の協力の場が広がっています。今後もエネルギー事業を通じて国際社会に貢献していくため、消費国と産油国の石油・ガス産業が協力し合うことの重要性を再確認しました。

リーダーズパネル2 “変革期の経営戦略に応えるリーダーシップと人材開発”



座長：ENEOS（株）執行役員 製油所・製造所
管掌 木村裕之様

各講演資料は、実績から
ご覧ください。



リーダーズパネル2では人材育成と経営にフォーカスし、各国・各企業で置かれている立場や環境は異なりますが、変革期を迎えている中、共通の課題であるリーダーの育成について議論しました。パネリストから実践的な事例や具体的な取り組みが紹介され、変革に向けたヒントを共有することができました。経営改革で重要なのは人材とリーダーシップのマネジメントであることを改めて認識したパネルでした。

（座長総括より）





座長：日揮ホールディングス(株)
執行役員CTO サステナビリティ
協創部 水口能宏様



各講演資料は、**実績から**
ご覧ください。



リーダーズパネル3では、カーボンマネジメントの技術開発において、各国がその国々の状況に応じて、かつ強みを活かした取り組みを展開して進んでいる事実を共有することができました。他方、化石燃料への逆風の中で、過渡的なエネルギーの安定供給へ向けての課題にも努力されていることがうかがえました。各国の強みと特徴を活かしつつ、より現実的な時間軸の中で、国際的な共創（Co-creation）を通じて、持続可能なエネルギーのバリューチェーンの構築へ資する技術開発を進めていく必要性を強く感じました。（座長総括より）